

平成24年度 北陸技術士懇談会 総会資料

日時：平成24年6月9日(土) 13時30分～
場所：ヴィサージュビル 会議室

－ 目 次 －

議事次第	1
1. 議事	
第1号議案 平成23年度 決算(案)	2
平成24年度 予算(案)	4
第2号議案 平成24年度年間スケジュール(案)	5
第3号議案 役員改選(案)について	6
2. 報告事項	7
3. その他	10

一 議事次第 一

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 事

《 議 案 》

第1号議案 平成23年度 決算（案）

平成24年度 予算（案）

第2号議案 平成24年度年間スケジュール（案）

第3号議案 役員改選（案）について

4. 報告事項：女性部会について

震災義援金について

5. 議事終了

6. その他

- ・日本技術士会北陸本部富山県支部設立の状況について
- ・日本技術士会北陸本部との共催行事について
- ・技術士試験石川会場について

7. 閉 会

- ・交流会参加者は直ちにANAクラウンズホテルの2F「セラヴィ」に移動願います。

■ 第1号議案

平成23年度 決算(案)

《一般会計》収入の部

(平成23年4月10日～平成24年4月9日)

費目	H23年度予算	H23年度決算	差引額	備考
前年度繰越	1,845,564	1,845,564		HP運営費含む
年会費	1,500,000	1,740,000	240,000	580名分
事業費				
総会・講演会	0	0	0	総会は講演会とセットとした。
総監受験講習会	80,000	0	▲ 80,000	※今年度は開催せず
第1回技術研修会	120,000	106,000	▲ 14,000	参加者80名(交流会:34名)@1,000円+34名@3,000円))
第2回技術研修会	120,000	141,000	21,000	参加者106名(交流会:49名)5名@1,000円+本部より7名@4,000円+27名@3,000円))
新・既技術士交流会(6月)	1,320,000	661,000	▲ 14,000	有料参加者105名(68名@8,000円+35名@3,000円+2名@6,000円)
新・既技術士交流会(3月)		645,000		有料参加者100名(63名@8,000円+27名@3,000円+10名@6,000円)
小計	1,640,000	1,553,000	▲ 87,000	
北陸本部補助金	100,000	100,000	0	
名簿協賛金	430,000	420,000	▲ 10,000	10,000円×42社
雑収入	436	392	▲ 44	受取利子(188+198=386)、利息(6)
計	5,516,000	5,658,956	142,956	

《一般会計》支出の部

費目	H23年度予算	H23年度決算	差引額	備考
事業費				
総会・講演会	210,000	109,947	▲ 100,053	会場費他77,974円、謝金20,000円、交通費等8,980円、手土産代2,993円
総監受験講習会	80,000	0	▲ 80,000	※今年度は開催せず
協賛金	210,000	260,000	50,000	応用生態工学会後援助成金100,000円、震災義援金100,000円 技術士会60周年記念協賛金60,000円
第1回技術研修会	350,000	325,370	▲ 24,630	会場費他20,660円、謝金等60,000円、印刷代50,000円、 交流会費150,150円
第2回技術研修会	350,000	311,940	▲ 38,060	会場費34,520円、謝金41,000円、交通費等40,740円、 交流会費182,700円他
新・既技術士交流会(6月)	2,000,000	915,470	▲ 244,938	会場費飲食費869,155円、バイト代21,000円 ANAサービス料25,315円
新・既技術士交流会(3月)		839,592		会場費飲食費805,245円、バイト代9,000円 ANAサービス料25,347円
HP更新費	16,000	15,960	▲ 40	基本料金月額980×12、ドメイン維持費4,200
小計	3,216,000	2,778,279	▲ 437,721	
封筒・資料印刷費	100,000	81,900	▲ 18,100	
会議費	60,000	56,334	▲ 3,666	第1回役員会
	60,000	53,725	▲ 6,275	第2回役員会
		76,899	76,899	懇談会・北陸本部合同臨時役員会
事務費				
事務局	400,000	464,984	64,984	通信費、消耗品等(391,103円)、振込手数料(73,881円)
石川分	50,000	50,000	0	
富山分	50,000	50,000	0	
福井分	50,000	50,000	0	
女性部会	50,000	50,000	0	
小計	600,000	664,984	64,984	
事務局経費	80,000	80,000	0	(株)日本海コンサルタント委託費
慶弔費	30,000	0	▲ 30,000	
名簿作成費	550,000	517,650	▲ 32,350	印刷費
予備費	820,000	—	▲ 820,000	
次年度繰越		1,349,185	1,349,185	通帳残高1,308,664円、HP用通帳残高32,424円、手持金8,097円
計	5,516,000	5,658,956	142,956	

北陸技術士懇談会 平成23年度会計監査報告書

監査の期日及び場所

期 日 : 平成24年5月15日
場 所 : 北陸技術士懇談会 事務局 (株)日本海コンサルタント内)

監査の対象となる期間及び文書類

期 間 : 自 平成23年4月10日
至 平成24年4月 9日
文 書 : 決算書、領収書、内訳書、貯金通帳、現金



監査の結果

平成24年4月9日現在に於ける収支並びに残金は、関係書類、貯金通帳等と照合し、正当と認めます。

上記の通り報告いたします。

平成24年5月15日

北陸技術士懇談会

監 事 加藤元哉 
監 事 森田清三 

平成24年度 予算(案)

《一般会計》収入の部

(平成24年4月10日～平成25年4月9日)

費目	H23年度決算	H24年度予算	備考
前年度繰越	1,845,564	1,349,185	
年会費	1,740,000	1,500,000	3,000円×500名
事業費			
総会講演会	0	0	0円×80名
総監受験講習会	0	80,000	
第1回技術研修会	106,000	105,000	交流会分3,000円×35名
第2回技術研修会	141,000	120,000	交流会分3,000円×40名
新・既技術士交流会	1,306,000	660,000	有料参加者:110名(3,000円×40名+6,000円×10名+8,000円×60名)
小計	1,553,000	965,000	
北陸本部補助金	100,000	50,000	技術士会の経費削減による
名簿協賛金	420,000	0	
雑収入	392	815	受取利子、その他収入
計	5,658,956	3,865,000	

《一般会計》支出の部

費目	H23年度決算	H24年度予算	備考
事業費			
総会講演会	109,947	140,000	謝金40,000円、交通費4,000円、ﾊﾞｲﾄ代6,000円、会場費90,000円
総監受験講習会	0	80,000	会場費10,000円、講師謝礼60,000円、ﾊﾞｲﾄ代10,000円
協賛金	260,000	50,000	学協等協賛金50,000円
第1回技術研修会	325,370	320,000	会場費50,000円、講師謝礼60,000円、ﾊﾞｲﾄ等10,000円、資料印刷50,000円、交流会費150,000円
第2回技術研修会	311,940	350,000	会場費50,000円、講師謝礼60,000円、ﾊﾞｲﾄ等10,000円、資料印刷50,000円、交流会費150,000円
新・既技術士交流会	1,755,062	940,000	(8,000円×110名、ﾊﾞｲﾄ代15,000円、雑費45,000円)
HP更新費	15,960	16,000	基本料金月額980×10、ドメイン維持費4,200円
小計	2,778,279	1,896,000	
封筒・資料印刷費	81,900	100,000	
会議費	56,334	60,000	第1回役員会
	53,725	60,000	第2回役員会
	76,899		臨時役員会(北陸本部合同)
事務費			
事務局	464,984	400,000	通信費、手数料、消耗品等
石川分	50,000	50,000	中部地質(株)委託費
富山分	50,000	50,000	(株)アーキジオ委託費
福井分	50,000	50,000	環水工房(有)委託費
女性部会	50,000	50,000	
小計	664,984	600,000	
事務局経費	80,000	80,000	(株)日本海コンサルタント委託費
慶弔費	0	30,000	
名簿作成費	517,650	0	印刷費
予備費	—	1,039,000	
次年度繰越	1,349,185		
計	5,658,956	3,865,000	

- 予算に関しては、予備費が年間約300千円減少しており、予備費は今年度で事業費の約30%にあたる1,000千円程度となります。このため、H25年度においては支出削減を検討する必要があります。

■第2号議案

平成24年度 北陸技術士懇談会事業年間スケジュール表（案）

※ …平成23年度事業
〔 …(社)日本技術士会事業

開催予定月	事業内容
※（3月）	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回役員会 3/31（土） 〔 ・平成23年度一次試験合格者のガイダンス3/31（土） 〕
平成24年 4月	<ul style="list-style-type: none"> ・別途第一次試験・第二次試験受験講習会の予定有り
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・5月上旬、総会・講演会・交流会案内発送予定 〔 (公社)日本技術士会北陸本部年次大会 5/18（金）～5/19（土） （富山県担当） 〕
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度 総会・講演会（石川県担当） 6/9（土） ・平成24年度 女性部会研修会（富山県担当） 6/16（土） 〔 拡大青年技術士委員会議 6/30（土）～7/1（日）富山県担当 〕
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・総合技術監理部門受験講習会 昨年と同じ方法で開催有無決定 （参加希望者を募り、定員（15名以上）に達した場合開催） ・第1回役員会 7/28（土） 〔 (公社)日本技術士会北陸本部富山県支部創立式 7/21（土） 〕
8月	<ul style="list-style-type: none"> 〔 ・第二次試験 金沢工業大学 8/4（土）・8/5（日） 〕
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回技術士研修会（講習会） 10/20（土） 〔 ・第一次試験 金沢工業大学 10/8（月・祭日） 〕
9月～11月	<ul style="list-style-type: none"> 〔 (地域産学官と技術士合同セミナー 福井県担当) 〕
平成25年 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回技術士研修会（講演会） 2/2（土） 〔 (公社)日本技術士会との合同研修会 〕
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回役員会、新・既技術士交流会 4/6（土） 〔 ・平成24年度一次試験合格者のガイダンス 〕

■第3号議案

役員改選（案）について

<平成24年度 役員改選(案)>

	役職	県名	役員氏名	所 属	改選
1	会長	石川	屋敷 弘	(株)日本海コンサルタント	留任
2	副会長	富山	有澤 良一	(株)アリサワ技術	留任
3	副会長	福井	橋本 栄治	福井土木事務所	留任
4	理事	石川	大深 伸尚	アルスコンサルタンツ(株)	留任
5	理事	石川	岡村 興一	岡村技術士事務所	留任
6	理事	福井	岸 竜太郎	(株)Eco&Eco	留任
7	理事	福井	辻 隆治	(株)サンワコン	留任
8	理事	富山	小林 務	ライフ開発研究所	留任
9	理事	石川	今度 充之	東京コンサルタンツ(株)	留任
10	理事	石川	斉藤 茂	中部地質(株)	留任
11	理事	富山	佐渡 正	館下コンサルタンツ(株)	留任
12	理事	富山	城石 日出人	日本海発電(株)	留任
13	理事	福井	高岡 昌和	丸一調査設計(株)	留任
14	理事	富山	竹内 勝信	(株)アーキジオ	留任
15	理事	福井	為沢 剛	福井県庁	留任
16	理事	福井	中塚 文和	(株)ニッテックコンサル	留任
17	理事	富山	森下 正		留任
18	理事	石川	埴 正浩	(株)日本海コンサルタント	留任
19	監事	石川	加藤 充哉	アルスコンサルタンツ(株)	留任
20	監事	福井	坂井 正明	環水工房(有)	留任
21	監事	富山	森田 清三	朝日コンサルタンツ(株)	留任
22	相談役	福井	津田 直昭	第一技術開発(株)	留任
23	事業委員	福井	池田 保裕	京福コンサルタント(株)	留任
24	事業委員	石川	今成 康忠	(株)環境公害研究センター	留任
25	事業委員	富山	桜井 幹郎	北陸基礎開発(株)	留任
26	事業委員	富山	田知 清英	北電技術コンサルタント(株)	留任
27	事業委員	石川	平澤 由佳	(株)国土開発センター	留任
28	事業委員	福井	森 照代	(株)北陸環境科学研究所	留任

4. 報告事項：

1) 女性部会の活動報告

●部会員名簿

北陸の女性技術士(第2次試験合格者)名簿

注:北陸技術士懇談会で把握している方のみ

県	氏名	部門	所属
富山県	梶川 明美	情報工学部門	富山県経営管理部情報政策課
	広田 史子	森林部門	富山県新川農林振興センター
	吉澤 直子	建設部門	大日本コンサルタント(株)
	高橋 梢	建設部門	(株)上智
	青木 由美	農業部門	富山県高岡農林振興センター
	中山 美穂	森林部門	富山県砺波農地林務事務所
	米村 和美	上下水道部門	新日本コンサルタント
小計	7		
石川県	安江 雪菜	建設部門	(株)計画情報研究所
	森山 奈美	建設部門	(株)御祓川
	日出平 千尋	建設部門	(株)ホーヂュ設計
	平澤 由佳	農業部門	(株)国土開発センター
	五島 真由美	建設部門	(株)日本海コンサルタント 計画技術研究室
	高永 智恵	建設部門	(株)日本海コンサルタント 地域環境部
	高畠 智佳子	建設部門	東京コンサルタンツ
	草光 紀子	農業部門	(株)環境公害研究センター
小計	8		
福井県	森 照代	建設部門、環境部門	(株)北陸環境科学研究所 環境科学部科学グループ
	高木 紀榮	建設部門	(株)サンワコン 地域政策部
	鈴木 奈緒子	建設部門	COM計画研究所
	久野 由恵	建設部門	(株)サンワコン
	藤田 郁子	上下水道部門	(株)東洋設計
	森川 由美	建設部門	(株)帝国コンサルタント
	西田 有紀	建設部門	(株)サンワコン
小計	7		
合計	22		

* 順不同

●活動内容

北陸女性技術士会研修@福井県あわら市

「森とまちとひと」



福井県北の玄関口、あわら市。海、山、田園、丘陵地、あわら温泉、宿場町金津など多彩な自然資源をもつまちです。「どこにでもある、何も無いところ、さびれたまち」とほっておくとそれまで、3万人の小さなまちでもあります。森、街、農、食、花、湯、繊維、アート、工場など、この地の素材を生かしながら、ここに住み、働く自分たちが、小さくても誇りと愛着を持って住み続けることができるまちにするために、日々、楽しんでいます。「創る！遊ぶ！愉しむ！」をテーマに5年。まちの風景はまだ変わりませんが、変わっていく前のあわらを見てください。そして、どのように変わっていくか、守っていくか、みなさんの想像力とお知恵を拝借しながら、地元の方のご縁も楽しんでいただきたいと思います。遠いところ、ありがとうございます。心からお待ちしています。

日時 平成23年11月23日(水・祝日) 10時40分～16時頃
集合 10時35分 JR芦原温泉駅前1階「おしえる座あ」前



プログラム

- 10:35～11:20 金津まち歩き
あわらてな、工場跡地、天王区コンテナ通り、脇出通り、金津神社、エルディ、竹田川
- 11:20～11:30 車で移動 
- 11:30～12:20 金津創作の森 平川滋子展「アートドキュメント2011 ー空気が危ない？光合成の森ー」
<http://sosaku.jp/event/2011/document/>
- 12:20～12:30 蕎麦処 日の出屋 「新蕎麦会」新蕎麦のコース料理です。
※蕎麦アレルギーの方はお申し出ください。別メニューを用意させていただきます。 
- 13:30～13:40 車で移動 
- 13:40～15:00 北潟国有林「散策&MY森をつくろう」
※歩きやすい靴・福奏で
- 15:00～15:10 車で移動 
- 15:10～16:20 カフェ・ミーティング(コミュニティスペースtempo@芦原温泉街)
活動紹介PPT上映、エコバックkna+, わいわい提案!

以降、お時間のあるは、温泉、多目的広場「藤野巖九郎記念館」などごゆっくりあわら温泉街ふらふら散歩

交通アクセス

- 行き
特急サンダーバード16号(富山発9:14、芦原温泉駅着10:31)
- 帰り
特急サンダーバード25号(芦原温泉駅発16:45 富山着18:04)
特急サンダーバード29号(芦原温泉駅発18:18 金沢着18:55、和倉温泉20:08)



世話人 鈴木奈緒子(COM計画研究所)
協力:NPO法人awarart

●今後とも是非ご支援願いたいとのことでした。

2) 義援金

- 北陸技術士懇談会の会費から10万円+総会時の義援金10,287円を寄託してきました。
- 合格祝賀会におけるじゃんけんゲーム優勝お祝い金
 - ・滑川市 内生蔵 秀樹技術士(スギノマシン)から上記お祝い金10,700円を寄贈していただき、同時に寄託してきました。

平成23年6月24日 北国新聞

<p>東日本大震災 義援金 (23日、本社寄託)</p>	<p>【北陸技術士懇談会】 屋敷弘会長が会員からの11万287円を持参し「今後はまちづくりなどの技術的な支援も検討していきたい」と話した。</p>	<p>【金沢市のカミオ】8店舗の来店者からの義援金11万7060円を寄託し「お客様の善意が少しでも復興の力添えになれば」と話した。 【羽中市一ノ宮町会】「一日も早い復興へ少し</p>
<p>でも役立ててほしい」とする住民の思いを込めた11万2000円を吉野吉次町会長が届けた。</p>	<p>【小松市の小松自動車販売整備振興協同組合】組合員14社などの善意15万4803円を届け、湯浅外志男代表理事は「少しでも役に立ちたい」と話した。</p>	<p>【小松北高】生徒と教職員の募金12万3992円を寄せ、小森勇校長は「被災地の一日でも早い復興をお祈りしています」と話した。</p>
<p>▽マシンヤインタークルズ会 員一同から8万円▽マシンヤ インタークルズ発表会の来場者 から1万6316円▽滑川市 の内生蔵秀樹さんから1万7 00円▽白山市のカラオケ喫 茶愛のきつぷから歌謡祭(本 社後援)の善意8338円</p>	<p>東日本大震災で義援金受け付け 東日本大震災で、義援金を受け付けています。〒920-8588金沢市南町2の1、北国新聞社総務部(電話)076-260-3503)または石川県内の支社総支局へ。銀行振込の場合は、北国銀行、北陸銀行の各本・支店窓口で受け付けます。手数料不要です。なお、ATM、他行(利用等の場合は記事掲載、領収書の発行はできません。 北国新聞社 北国新聞厚生文化事業団</p>	

その他

1. 日本技術士会北陸本部富山県支部設立の状況について

富山県支部設立の状況は下記のスケジュールで日本技術士会理事会に上程されています。

- ・ 4月上旬：北陸本部での発議書受理、幹事会審議
- ・ 4月下旬：総括本部総務委員会にて確認
- ・ 5月10日：理事会にて設立承認
- ・ 5月下旬～6月下旬：選挙管理委員会における役員選挙
- ・ 7月上旬：県支部長選任
- ・ 7月下旬：活動開始

●平成24年7月21日（土）公社）日本技術士会北陸本部富山県支部設立祝賀会

2. 北陸本部との共催事業予定

現在、当懇談会は講習会用として年間100千円の補助を北陸本部より受けていますが、公益社団法人となった時点で、技術士会と直接的に関連のない団体に補助することはできなくなっています。

このため、正式に補助金対象項目である講習会として「共催事業」とし、予算を確保したいと考えています。

なお、共催事業は「第2回講演会」（2月2日）を予定しています。

3. 技術士試験石川会場について

1) 会場

- ・ 第2次試験：金沢工業大学（野々市市）
- ・ 第1次試験：金沢工業大学（野々市市）

2) 運営について

(1) 過去の経緯

平成13年度に「石川県」試験会場を誘致しましたが、その頃は受験者も多く、試験監督員も約50名が必要でした（現在は約30名）。このため、誘致に当たって当会に御支援をお願いし、「北陸技術士懇談会の支援事業」として役員会・総会でも承認され、現在まで活動して参りました。

(2) 今年度の対策

今年度から、日本技術士会の試験事務において経費の削減が求められ、技術士であっても「補助監督員（約20名）」はアルバイトと同額となり、今までより大幅減額となります。このため、主任監督員（約10名）を必須要員として技術士会北陸本部石川事務所が補助監督員も含め募集する予定です。ただ、募集に当たっては各県の当会役員を通じてお願いすることもあり得ると思いますが、そのときはよろしくお願いたします。

永らく、大変ありがとうございました。